

苫小牧法務総合庁舎整備等事業

第4回 街並み環境計画懇談会

日時：平成18年8月31日（木） 15：00～17：00

場所：苫小牧法務総合庁舎新築工事現場内

出席者：

＜委員＞ ※五十音順・敬称略

- ・伊藤 久美子 主婦
- ・大槻 泰夫 北海道建築士会苫小牧支部 支部長（北海道コードー設計㈱代表取締役）
- ・佐藤 郁子 苫小牧駒澤大学国際文化学部 教授
- ・関根 幸子 主婦
- ・下館 隆一 苫小牧市企画調整部都市計画課 主査
- ・（原山 巧） 苫小牧市水道部建設課

＜オブザーバー＞

- ・清水 博之 札幌地方検察庁苫小牧支部 支部長
- ・今泉 数則 ㈱苫小牧法務総合庁舎PFI 総括代理人（岩倉建設㈱ 常務取締役）

＜事務局等＞

- ・下野 博史 北海道開発局営繕部建築課長
- ・須藤 光幸 北海道開発局営繕部営繕調査官
- ・山口 裕司 札幌地方検察庁会計課国有財産係長
- ・影久 睦典 ㈱苫小牧法務総合庁舎PFI 業務補佐
- ・蝦名 宰 ㈱苫小牧法務総合庁舎PFI 業務担当
- ・佐藤 和彦 岩倉・新菱・きんでん共同企業体
- ・藤ノ木 慎一 ㈱苫小牧法務総合庁舎PFI 設計担当（㈱INA新建築研究所）
- ・鳥井 重弘 北海道開発局営繕部営繕調査官補佐
- ・森 廣和 北海道開発局営繕部建築課営繕監督官

●配布資料

- ・資料1-1 (仮称) 苫小牧法務総合庁舎新築工事 実施工程表
- ・資料1-2 苫小牧法務総合庁舎整備等事業 配置図・屋根伏図
- ・資料1-3 工事のイメージアップ
- ・資料2 苫小牧法務総合庁舎整備等事業 平面図
- ・資料3 苫小牧法務総合庁舎整備等事業 外壁色彩計画（立面図）
- ・資料4-1 苫小牧法務総合庁舎整備等事業 植栽計画図
- ・資料4-2 苫小牧法務総合庁舎 屋外展示作品募集要綱

●本日の議題

- ① 事業実施状況報告
- ② 懇談会の検討事項報告
- ③ 現場見学
- ④ 意見交換

●議 事

- 事業実施の状況報告
 - ・施設整備概要（工程、一般図等）
- 懇談会検討事項報告
 - ・工事のイメージアップ（実施報告）
 - ・外壁色彩計画
 - ・外構計画（植栽、屋外展示、募集要項等）
- 現場見学
 - ・検討事項現場確認
- 意見交換
 - ・外壁色彩計画
 - ・外構計画（植栽、屋外展示等）
 - ・その他

－挨拶－

① 事業実施状況報告

- 工事概要の説明。（配布資料 1－1 参照）
 - ・工事進捗状況の説明。
 - － 9月10日を最終目標に作業を進めている。
 - ・検査関係の説明。
 - － 9月11日から各検査。22日に竣工検査を予定している。設備と電気については、試運転を行っている段階。
- 施設概要の説明。（配布資料 1－2、資料 3 参照）
 - ・施設配置の説明。
 - ・施設内部の説明。
 - （質疑）車庫は壁で囲っているだけか？屋根はあるのか？
 - 平面図にある部分は屋根がある。周りからは見えないようになっている

② 懇談会検討事項報告

- 仮囲いイメージアップについて（資料 2）
 - ・小学校の児童（1年生～4年生）がカッティングシートを使用してアート。
 - － 地域の皆様にも大変好評であった。
 - ・法務局の裁判員制度宣伝ポスターを設置。
 - ・検察庁の宣伝ポスター設置。

○鯉のぼり設置について（資料2）

- ・子供の日に鯉のぼりを設置。

○小学生現場見学会について（資料2）

- ・小学校の児童（5年生・6年生）が工事中の現場を見学。
 - － 児童達も大変喜んでおり、先生方からも大変好評で、実際に大人が働いている姿を見ることが出来てとても良かった。

○外壁色彩計画について（資料3）

- ・外壁タイルについての説明。
 - － これまでの懇談会で外壁色についてご意見をいただいたが、その外壁色も決まり、一部については波模様のアクセントを取り入れた。

○外構計画について

- ・植栽についての説明
 - － 植栽の配置が決定した。
- ・休憩スペースについての説明
 - － 広がりを意識して設置した。
- ・彫刻展示台についての説明
 - － 彫刻展示用のスペースを設けた。

（質疑）台座の高さ・寸法は？

→ 高さは10cm程度。円形で直径1m50cm程度

③ 現場見学

○現場見学

- ・現場見学の実施。

④ 意見交換

○庁舎の名称について

（質疑）そもそも、総合（合同）庁舎とはどういうものか。

→ 複数の省庁が使う場合、たとえば国土省と財務省等の出先機関が使用する場合は合同庁舎と呼ばれる。本施設の場合は、検察庁と法務局なのでどちらも法務省に属しており同一省庁の出先機関が使用する場合、正確には総合庁舎となる。

○植栽について

（意見）懇談会の意見を反映してハマギクを植えることになり、東小学校の樹木との関係からとても綺麗になると想像でき、感激している。

（意見）東小学校の児童にも興味を持てるものを提供できた。

（質疑）低木を外側に、高木を建物側にした方が、道路側からの見栄えが良いのではないかと

→ 歩道との段差がないので、低木を前面に出してしまうと、そこで植栽帯と歩道帯がはっきりと途切れてしまい、広がりを感じられなくなると考えた。下の空間が広くなるように高木とした。

(意見) 懇談会の内容がとても反映されており、今後は楽しみ。

○現場見学後の施設についての感想

(意見) 階段の昇降が楽にできた。

(意見) 外壁の色合いはやさしい感じがして良い。

(意見) 天井が少し低く感じる。

(意見) 外壁については、ミニチュアを持ってきていただいて議論したが、実物の方が良い色に仕上がっていると思う。近隣の建物との調和も取れているようだ。

(意見) 車庫の部分に入った模様は波のイメージで良いと思うが、植栽が成長してくると隠れてしまうかもしれない。

(意見) サッシュ、タイル等の色について議論を繰り返してきたが、近隣の建物と色のつながり、広がりを感じられた。実物は素晴らしいものが出来た。今回の件がモデルケースになれば良いと思う。

(意見) 学校関係者にするとこの建物に対する不安もあった様だが、社会の仕組みの中で、教育の一面も兼ね備えた建物になっていくと思う。

○懇談会について

(意見) 実際の形にまとまってくるにつれて、これまでの懇談会が充実したものだったと思う。今回の懇談会を終えて、携わった者として、うれしく、楽しいものが市内にひとつ出来た気がする。

⑤ その他

○事務局から

- ・ いただいた意見を全て反映することは出来なかったが、出来る限り良いものが出来たのではないかなと思う。このような懇談会の意見を反映することは珍しいこと。ましてやPFI事業では例がなく珍しいことと思う。
- ・ 懇談会の本来の目的は街並みと環境の形成であったが、今後も一年を通しての季節の変化や日々の時間による変化等を見ていただきたい。
- ・ また、施設が完成して周辺地域等にどのような影響が生じたか、植栽が成長してどのような景観となったか等、それぞれの方々の意見、評価をいただきたいと考えている。ついては、一年程度の後、このメンバーが集まっていただき、是非この懇談会を存続し、開催したいと考えているがいかがか。

(意見)

賛成、もし何もないのであれば意見箱でもあるのかと思っていた。
携わった者として、大変楽しみである。

○それでは、ご承諾が得られたこととし、今後、あらためて懇談会の案内をさせていただきます。